銭湯のアカスリ中に勃起したチンポをピクピク動かしてたら女性スタッフに怒られた話

先週の土曜日の午後、近所のスーパー銭湯へ向かった。目的はアカスリだ。

受付で「アカスリをお願いします」と伝えると、浴場内の専用ブースを案内された。カーテンを開けると、黒いユニフォーム姿の若い女性スタッフが立っていた。

「こんにちは。担当の者です。では、こちらへどうぞ」

20代前半くらいの綺麗系の美人だ。俺はマットに腹ばいになり、タオル一枚で下半身を隠す。オイルの匂いが立ち込め、彼女の手が背中に触れた。

「力加減はどうですか」

「大丈夫です」

肩甲骨から腰、太もも裏へと丁寧に擦られていく。垢を落とすというより、強い圧のマッサージに近い。十分ほどうつ伏せで過ごした後、「仰向けになってください」と促された。

体を返し、タオルを股間に乗せたまま仰向けになる。

表面の作業が始まった。胸、脇の下、腹部と手が降りていく。鼠蹊部近くまで来た頃、タオ

ルの下でチンポが反応し始めているのに気づいた。徐々に硬くなっていく。